

看護師たかこの

# すこやか生活

2019年 10月

今年は全国的にも台風による被害が多く、最近では千葉の停電には驚きました。日頃から災害への準備が必要と改めて思い、私もこの機会に備蓄しているものを点検しました。賞味期限切れが近いものが見つかり、買い足さなければいけないようです。10月に入りましたが、暑さと湿度の高さに、体調管理がむづかしいですね。9月の運動会はいかがでしたか？

ラグビーワールドカップが大分でも開催ということで、「一生に一度だ」というフレーズとともに、各地でにぎわっています。私も、にわかラグビーファンになっています。ルールやポイントの入り方も全くわからなかったのですが、ゲームをテレビ観戦していましたら、テレビの画面下に「説明書き」がはいり、なぜ点が入ったのか、イエローカードが出たのか、スクラムになったのかなど、少しずつわかってきました。選手たちは審判が下したことに不満を言わず、必ず従っていました。試合終了後には、選手たちはお互いをたたえあっていました。まさに紳士のスポーツです。選手は大きい身体の人が多いですが、小柄な人もいます。何だか不思議な感じがしていましたが、それもわかってきました。15人の選手一人ひとりに役割があり、各自がその役割を果たすことによって点が入り、勝利に導かれるということのようです。ラグビーでよく使われる言葉で、「One for all, All for one」があります。「ひとりとはみんなのために、みんなは1つの目的のために」つまり、「1つの目的、ゴールのために、全員が全力で自分の役割を果たそう」という意味があるのだそうです。ラグビー元代表の五郎丸さんのHPに、子ども達へのメッセージとして次のように書いていました。「みんなで掴む勝利は、自分だけの幸せよりもはるかに大きい。『自分の勝利はみんなの勝利。みんなの幸せが自分の幸せ』こんなふうに思えるようになったら、素敵な大人になっていけると思う。それぞれの個性を活かし、みんなで一つの目標に向かって頑張るこのスポーツは自分を大きく成長させてくれる」



ラグビーは、いろいろな個性をもつ15人が、自分の役割を果たそうとしながら1つの目標に向かっていく姿を見せてくれます。学校生活でも、社会人になっても、何かを成し遂げようとするには、1人ではできず、チームを構成することによって、大きな成果をあげられます。そのチーム員一人ひとりとは、均一な存在ではなく、個性豊かな雑多な人の集団の方が、困難はありますが、大きな成果につながります。人間は生きていく上で、目的をもち、目標をもって生きることによって、豊かな人生を送れます。その中でお互いの個性を重んじあえるような仲間に出会えたらすばらしいですね。

たかこ